

# プロケア<sup>®</sup>2 Procure 2

ツーピースオストミーシステム  
2-Piece Ostomy System

## 取扱説明書

- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、商品の特性を十分に理解してからご使用ください。
- 常に、この取扱説明書をお手元に置き、必要に応じてお読みください。

お客様相談室 ☎0120-770-175  
(土・日・祝日を除く 午前9:00～午後5:30)  
www.alcare.co.jp

## はじめに

《プロケア<sup>®</sup>2》は排泄物を溜める袋(ストーマ袋)と、これを皮膚に固定する粘着部(面板)とが独立した二品系(ツーピース)タイプのストーマ装具です。面板には、ストーマ周囲の皮膚をカブレから守る皮膚保護剤が使用されており、長期間の貼用が可能になっています。ストーマ袋は、面板の嵌合部に合わせて押すだけの簡単操作で装着でき、防臭フィルムを使用しています。

安全にお使いいただくため、用途以外の使用はせず、この取扱説明書に従い使用してください。

## 使用上のご注意

- 面板を貼る部分に軟膏やクリームなどを塗ると粘着力が低下しますのでご注意ください。
- 油に触れた手で粘着面に触れないでください。
- 一度剥がした面板をもう一度貼るのをお避けください。
- 装具を装着状態で折り曲げないでください。ストーマ袋の穴あきによるモレの原因となります。

- 面板の粘着面が冷たくなっていると貼り付きが悪い場合がありますので暖かい部屋に移し全体が温まってからご使用ください。
- 面板に開ける穴は、定められた有効径を越えて切らないでください。面板からのモレの原因となります。
- 一週間に1回以上貼りつけないでください。粘着力低下によるモレの原因となります。
- 入浴直後の交換は避けてください。面板の温度が上がっているため、粘着強度が高まり剥がしにくいことがあります。入浴後の交換の場合は、30分以上たって面板の温度が下がったことを確認のうえ、交換を行ってください。
- 万が一肌に合わない時は使用を中止してください。

## 保管上のご注意

次のような場所での保管はお避けください。

- 高温(40℃以上)・多湿の場所での保管
- 温度の低い場所(冷蔵庫など)での保管
- 直射日光が当たる場所での保管
- 圧迫がかかる場所での保管
- 長期保管
- \*箱に記載されている使用期限を必ずご確認ください。
- 面板の剥離フィルムを剥がしての保管

## 廃棄上のご注意

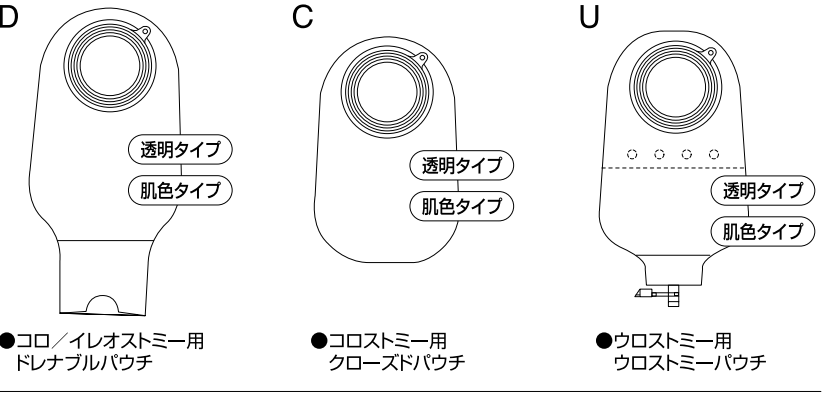
使用済みのストーマ装具は、排泄物をトイレに流した後、新聞紙などに包み、ゴミ袋に入れてお捨てください。装具は通常「燃えないゴミ」の扱いですが、地域により異なる場合がありますので、詳しくは各自治体へご確認ください。

## 面板の種類と特徴

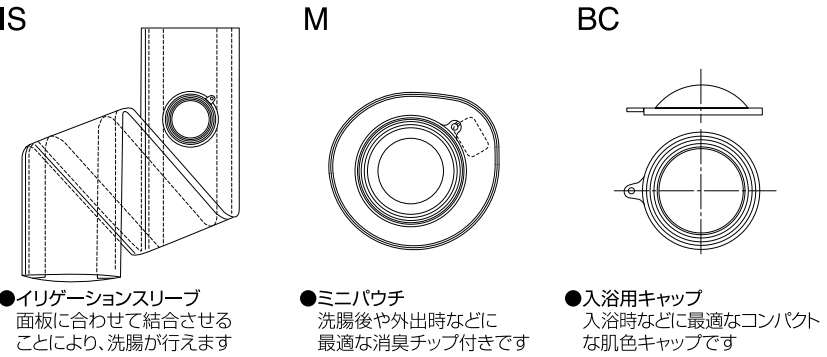
《プロケア<sup>®</sup>2》の面板は使用目的に応じて5種類がございます。各々の特徴をご理解いただいたうえで、目的に応じてご使用ください。

| 種類         | 形状 | 特徴   | このような方に   |
|------------|----|--|---|
| F          |    | ●全面に皮膚保護剤を使用しています。   | ●保護テープにより肌がカブレやすい方<br>●術直後など、ストーマ周囲の皮膚が過敏な方             |
| FA<br>FAウロ |    | ●皮膚保護剤の周囲に伸縮性のある粘着テープを使用していますので、あらゆる体の動きに優しくフィットします。またこのままでのシャワー、入浴が可能です。<br>●《FAウロ》は耐水性に優れたウロ用皮膚保護剤を使用しています。  | ●活動的に動きまわられる方の一般生活                                      |
| Fc<br>Fcウロ |    | ●ストーマに高さをもたせ、排泄物のモレを防ぐコンベックスプレートが内蔵されています。<br>●最初から穴の開いているタイプですので、サイズを選ぶだけで、穴を後から開ける手間がいりません。<br>●皮膚保護剤の周囲に粘着テープを使用していますので、このままでのシャワー、入浴が可能です。<br>●《Fcウロ》は耐水性に優れたウロ用皮膚保護剤を使用しています。 | ●平坦、陥没ごみなど、高さのないストーマの方<br>●ストーマ周囲にシワなどがあり、通常の装具ではモレやすい方 |

## ストーマ袋の種類と特徴



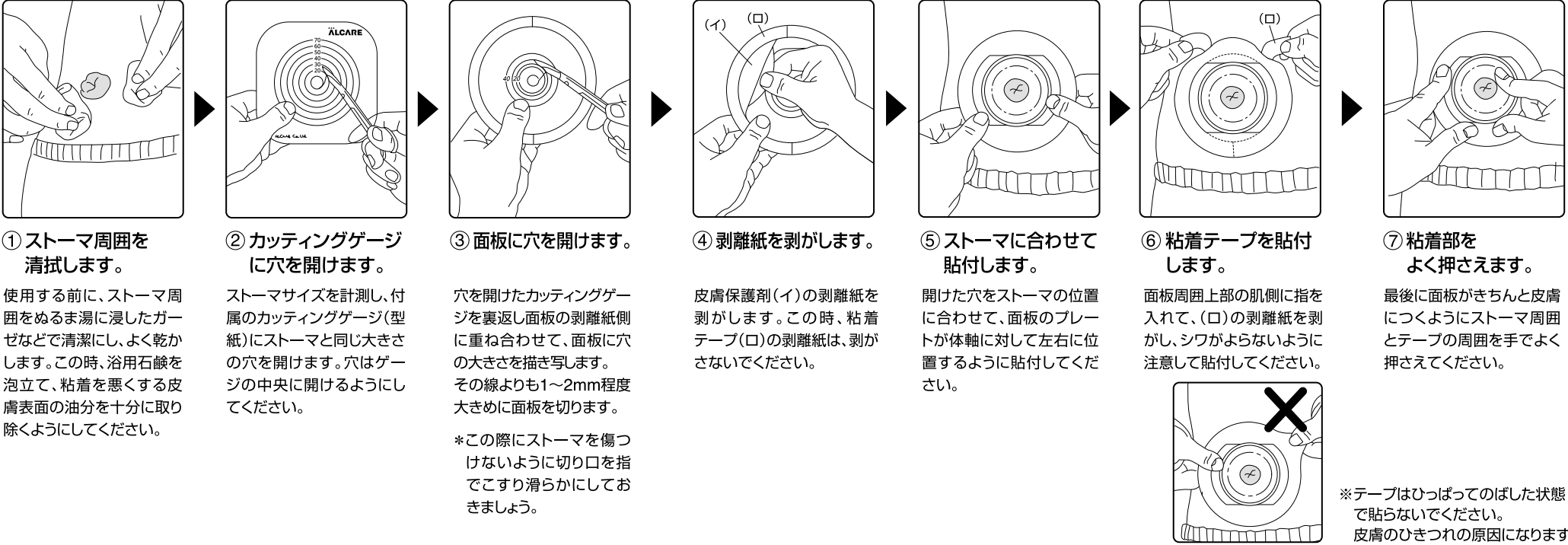
●コロ/イオオストミー用 ドレナブルパウチ  
●コロストミー用 クローストパウチ  
●ウロストミー用 ウロストミーパウチ



●イリゲーションスリーブ 面板に合わせて結合させることにより、洗腸が行えます  
●ミニパウチ 洗腸後や外出時などに最適な消臭チップ付きです  
●入浴用キャップ 入浴時などに最適なコンパクトな肌色キャップです

## 使用手順 ▶ 面板(F/F<sub>A</sub>/F<sub>A</sub>ウロ)の貼り方 —イラストはF<sub>A</sub>です—

### ■フリーカットの場合

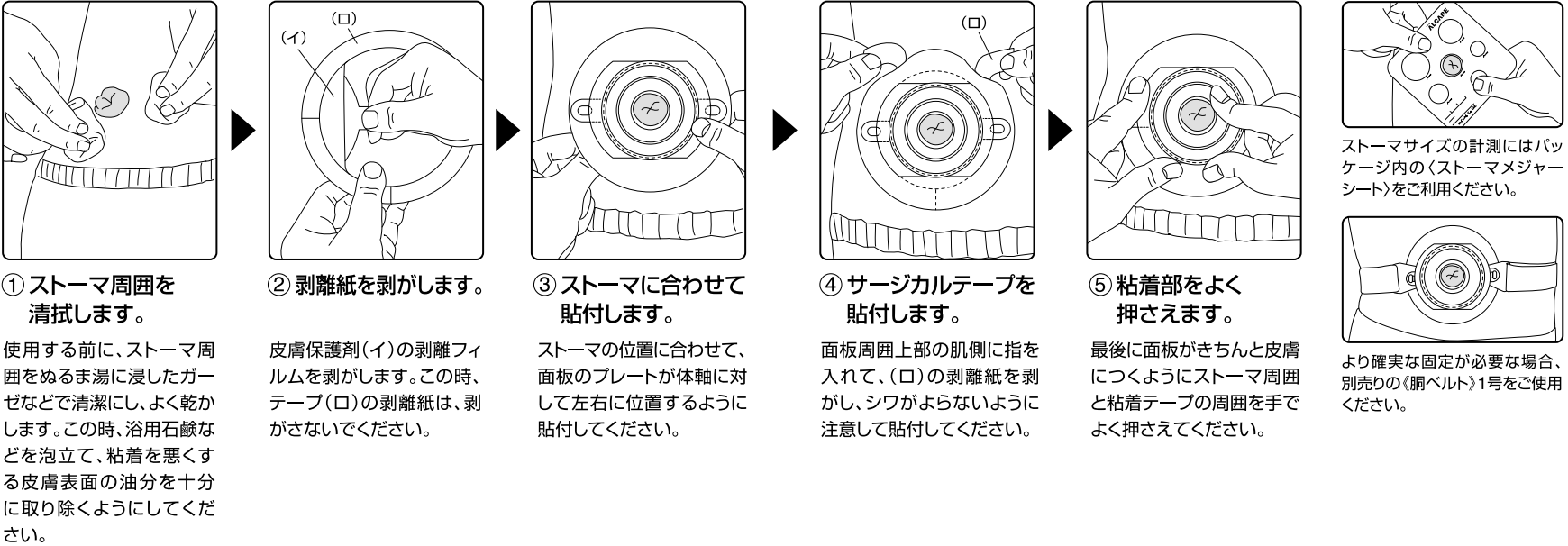


- ① ストーマ周囲を清拭します。  
使用する前に、ストーマ周囲をぬるま湯に浸したガーゼなどで清潔にし、よく乾かします。この時、浴用石鹸を泡立て、粘着を悪くする皮膚表面の油分を十分に取除くようにしてください。
- ② カットングゲージに穴を開けます。  
ストーマサイズを計測し、付属のカットングゲージ(型紙)にストーマと同じ大きさの穴を開けます。穴はゲージの中央に開けるようにしてください。
- ③ 面板に穴を開けます。  
穴を開けたカットングゲージを裏返し面板の剥離紙側に重ね合わせて、面板に穴の大きさを描き写します。その線よりも1~2mm程度大きめに面板を切ります。  
\*この際にストーマを傷つけないように切り口を指でこすり滑らかにしておきましょう。
- ④ 剥離紙を剥がします。  
皮膚保護剤(イ)の剥離紙を剥がします。この時、粘着テープ(ロ)の剥離紙は、剥がさないでください。
- ⑤ ストーマに合わせて貼付します。  
開けた穴をストーマの位置に合わせて、面板のプレートが体軸に対して左右に位置するように貼付してください。
- ⑥ 粘着テープを貼付します。  
面板周囲上部の肌側に指を入れて、(ロ)の剥離紙を剥がし、シワがよらないように注意して貼付してください。
- ⑦ 粘着部をよく押さえます。  
最後に面板がきちんと皮膚につくようにストーマ周囲とテープの周囲を手でよく押さえてください。  
\*テープはひっばってのはした状態で貼らないでください。皮膚のひきつれの原因になります。

## ▶ 面板(F<sub>C</sub>/F<sub>C</sub>ウロ)の貼り方 —イラストはF<sub>C</sub>です—

\*ご使用前に《プロケア<sup>®</sup>2》面板の種類と規格を参照して、ストーマサイズに合った面板を選んでください

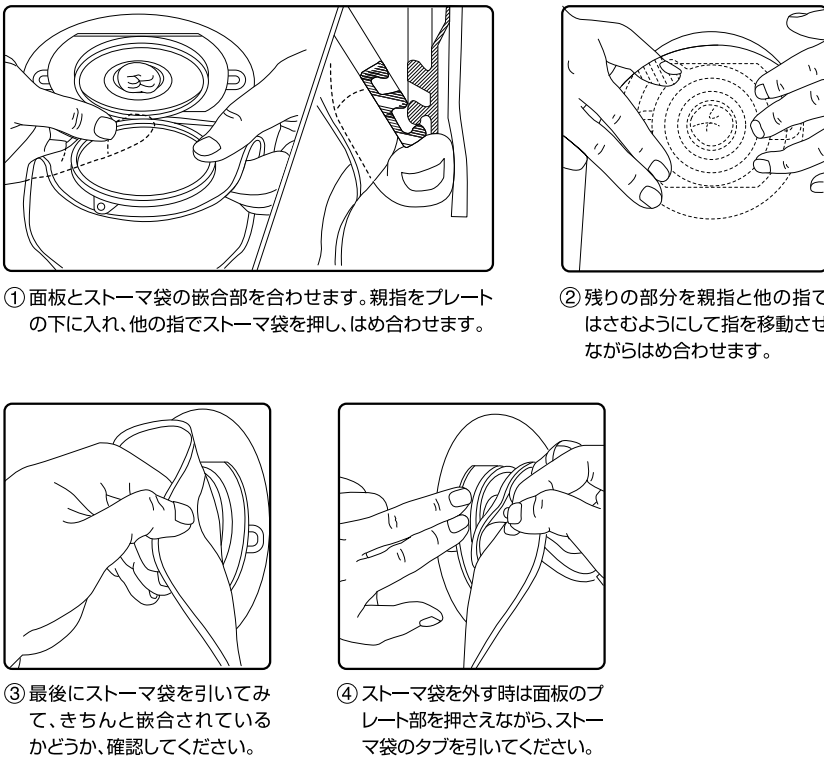
### ■プレカットの場合



- ① ストーマ周囲を清拭します。  
使用する前に、ストーマ周囲をぬるま湯に浸したガーゼなどで清潔にし、よく乾かします。この時、浴用石鹸などを泡立て、粘着を悪くする皮膚表面の油分を十分に取除くようにしてください。
- ② 剥離紙を剥がします。  
皮膚保護剤(イ)の剥離フィルムを剥がします。この時、テープ(ロ)の剥離紙は、剥がさないでください。
- ③ ストーマに合わせて貼付します。  
ストーマの位置に合わせて、面板のプレートが体軸に対して左右に位置するように貼付してください。
- ④ サージカルテープを貼付します。  
面板周囲上部の肌側に指を入れて、(ロ)の剥離紙を剥がし、シワがよらないように注意して貼付してください。
- ⑤ 粘着部をよく押さえます。  
最後に面板がきちんと皮膚につくようにストーマ周囲と粘着テープの周囲を手でよく押さえてください。

このような場合は  
ストーマサイズの計測にはパッケージ内の《ストーマジャーシート》をご利用ください。  
より確実な固定が必要な場合、別売りの《胸ベルト》1号をご使用ください。

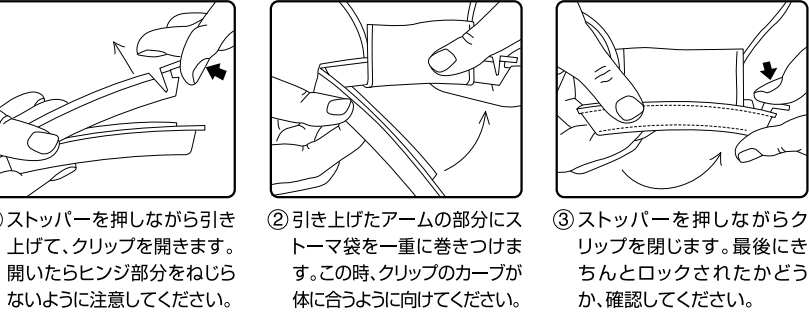
## 使用手順 ▶ 各種ストーマ袋の装着方法



- ① 面板とストーマ袋の嵌合部を合わせます。親指をプレートの下に入れ、他の指でストーマ袋を押し、はめ合わせます。
- ② 残りの部分を親指と他の指ではさむようにして指を移動させながらめ合わせます。
- ③ 最後にストーマ袋を引いてみて、きちんと嵌合されているかどうか、確認してください。
- ④ ストーマ袋を外す時は面板のプレート部を押さえながら、ストーマ袋のタブを引いてください。

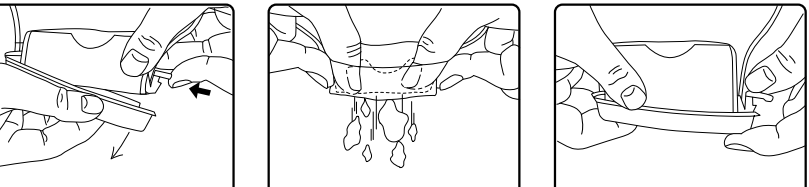
## ▶ ドレナブルパウチのクリップの使い方と便の処理のしかた

### ■ドレナブルパウチ(D)のクリップの使い方



- ① ストッパーを押しながら引き上げて、クリップを開きます。開いたらヒンジ部分をねじらないように注意してください。
- ② 引き上げたアームの部分にストーマ袋を一重に巻きつけます。この時、クリップのカブが体に合うようにしてください。
- ③ ストッパーを押しながらクリップを閉じます。最後にきちんとロックされたかどうか、確認してください。

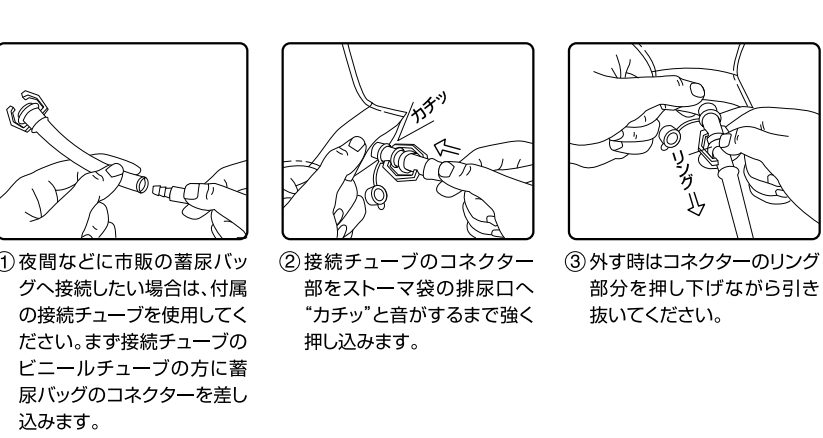
### ■ドレナブルパウチ内の便の処理のしかた



- ① ストッパーを押してから引き下げて、クリップを外します。
- ② ストーマ袋の先端を折り返し、便を出します(ストーマ袋の底は指の形に切っただけです、折り返しは簡単に済みます)。
- ③ ストーマ袋の先端を戻し、クリップを閉じます。

\*ストーマ袋の先端は便に触れていませんので、排出後、付着した便で手を汚したり臭いが残ったりする心配がありません。

## ▶ 接続チューブの使い方



- ① 夜間などに市販の蓄尿バッグへ接続したい場合は、付属の接続チューブを使用してください。まず接続チューブのビニールチューブの方に蓄尿バッグのコネクターを差し込みます。
- ② 接続チューブのコネクター部をストーマ袋の排尿口へ「カチッ」と音がするまで強く押し込みます。
- ③ 外す時はコネクターのリング部分を押し下げながら引き抜いてください。

(注意)：別売りの《採尿バッグ》をご使用になる場合は、この接続チューブは必要ありません。

## 面板の種類と規格

| 種類    | 商品コードNo. | 規格      |         |             | 1箱入数 |
|-------|----------|---------|---------|-------------|------|
|       |          | 有効径     | 面板サイズ   | ストーマ袋サイズ    |      |
| F     | 30       | 12091   | 4~29mm  | 100mm×100mm | 30   |
|       | 40       | 12092   | 29~39mm | 100mm×100mm | 40   |
|       | 50       | 12133   | 39~49mm | 110mm×110mm | 50   |
|       | 70       | 12134   | 49~69mm | 130mm×130mm | 70   |
|       | 70       | 12094   | 49~69mm | 130mm×130mm | 70   |
| FA    | 30       | 12101   | 4~29mm  | 100mmφ      | 30   |
|       | 40       | 12102   | 29~39mm | 110mmφ      | 40   |
| FAウロ  | 50       | 12103   | 39~49mm | 120mmφ      | 50   |
|       | 30       | 13381   | 4~29mm  | 100mmφ      | 30   |
|       | 40       | 13382   | 29~39mm | 110mmφ      | 40   |
| Fc    | 50       | 13383   | 39~49mm | 120mmφ      | 50   |
|       | 22-40    | 12126   | 18~21mm | 110mmφ      | 40   |
|       | 25-40    | 12121   | 21~24mm | 110mmφ      | 40   |
|       | 28-50    | 12122   | 24~27mm | 120mmφ      | 50   |
|       | 32-50    | 12123   | 27~31mm | 120mmφ      | 50   |
| Fcウロ  | 36-50    | 12124   | 31~35mm | 120mmφ      | 50   |
|       | 40-50    | 12125   | 35~39mm | 120mmφ      | 50   |
|       | 16-40    | 13391   | 12~15mm | 110mmφ      | 40   |
|       | 19-40    | 13392   | 15~18mm | 110mmφ      | 40   |
|       | 22-40    | 13393   | 18~21mm | 110mmφ      | 40   |
| 25-40 | 13394    | 21~24mm | 120mmφ  | 50          |      |
| 28-50 | 13395    | 24~27mm | 120mmφ  | 50          |      |

## ストーマ袋の種類と規格

| 種類 | 商品コードNo. | 袋サイズ(縦×横) | 1箱入数 |
|----|----------|-----------|------|
| D  | 透 30     | 12131     | 10枚  |
|    | 透 40     | 12132     |      |
|    | 明 50     | 12133     |      |
|    | 肌 30     | 13661     |      |
|    | 肌 40     | 13662     |      |
| U  | 肌 30     | 13661     | 10枚  |
|    | 肌 40     | 13662     |      |
| IS | 30       | 13663     | 5枚   |
|    | 50       | 12161     |      |
| M  | 50       | 12162     | 10枚  |
|    | 40       | 12171     |      |
|    | 50       | 12172     |      |
| BC | 30       | 12181     | 5コ   |
|    | 40       | 12182     |      |
|    | 50       | 12183     |      |

### ■アクセサリ種類と規格

| 品名   | 種類 | 商品コードNo. | 規格         | 1箱入数 |
|------|----|----------|------------|------|
| 胸ベルト | 1号 | 12691    | 胴囲60~110cm | 1コ   |